

週刊 タバコの正体

現代社会ではタバコを吸える場所は限られています。そして、その場所ではタバコを吸うために時間が過ぎていきます。その時間はたった数分かも知れませんが、例えば毎日10回程度吸う喫煙者の場合、タバコを吸うために24時間のうち1時間前後を費やしているのです。そんな日々が20年続いたとするとトータルで8.5ヶ月もタバコを吸っている計算になります。

さらに、毎日何本も吸うためにはタバコを買い続けなければなりません。ほとんどのタバコは1箱20本入りです。例えば、2日で1箱(約500円)のペースで買い続けると1年で約9万円、20年だと182万円を超えてしまうでしょう。

こんなに時間とお金がかかる事を意識してタバコを吸い始めた人はいないでしょうが、皆さんはこの事を忘れずタバコには手を出さないようにして下さい。

産業デザイン科 奥田 恭久

タバコを吸っている時間 = 約8.5カ月間

✓ 1本吸うのにかかる時間を5分とすると、1日で50分(10本)、1年で18,250分、20年で365,000分をタバコに費やしていることになります。

✓ 365,000分は約6,083時間、約253.5日となり、20年間のうち、タバコを吸っている時間は約8.5カ月間となります。

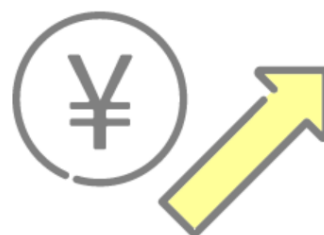
✓ 8.5カ月間は、ちょっとした趣味が上達したり、資格が取れたり、人生が豊かになるために十分な時間です。

**タバコに使うお金 = 182万5,000円**

✓ 2日で1箱500円とすると、1年で9万1,250円、20年で182万5,000円をタバコに費やしていることになります。

✓ 182万5,000円は、大きな買い物や豪華な旅行など、ライフイベントの選択肢を広げるために十分な金額です。

✓ 20年前に比べてタバコの値段は約2倍になりました。今後も値上げされれば、上記の金額よりもっとかかることになります。



関東百貨店健康保険組合 HP から